

|          |  |
|----------|--|
| 科目名      | PBL-X:シリコンバレー型起業演習   |
| 担当       | 内田 浩史  |
| 開講区分     | 後期   |
| 曜日・時限    | 火2   |
| 授業のテーマ   | シリコンバレーで実際に行われているスタイルにより、起業体験型ワークショップを行い、実践的に経営学を学ぶことを目的とした授業です。セミナー形式でビジネスプランの立案に必要な各スキル（デザイン思考、システム思考、ブレインストーミング、プレゼンスキルなど）を習得しつつ、講義形式で収益分析や事業モデル等の起業関連知識を学習します。最終的にはグループごとに具体的なビジネスプランの立案と発表を行います。  |
| 授業の到達目標  | 起業を目指したビジネスモデルの立案や関連する講義を通じ、起業・アントレプレナーシップに関する理解を深めること、さらには自らの事業立案を通じて経営学の諸知識（商品開発、市場分析、マーケティング、財務・収益分析など）を実践的に、良い意味で「広く浅く」網羅的に、講義形式の授業とは異なる形で身に着けられるようになることを目標とします。また起業に必要なスキルの習得を通じ、革新的で前向きな思考法（マインドセット）を身に着け、社会に対して価値を生み出すことのできる潜在能力を涵養することも目指します。こうした能力は、スタートアップ企業に限らず大企業や官庁、学界等様々な分野で求められています。  |
| 授業の概要と計画 | 第1回：イントロダクション、デザイン思考プロジェクト<br>第2～4回：デザイン思考Lecture、デザイン思考プロジェクト<br>第5回：デザイン思考プロジェクト発表会<br>第6～14回：チームプロジェクト<br>第15回：チームプロジェクト最終発表会<br>・到達度確認 調整が必要なため回は特定できませんが、ゲスト講師による講演とプロジェクトの講評を複数回含みます。それ以外の回には、起業に必要なスキル（価値連鎖分析・ビジネスモデル・システム思考・資金調達等）に関するLectureを適宜含めることがあります。また各チームのプロジェクトの進行状況に応じて、各回の内容を多少調整する可能性があります。授業は対面で行います。鶴田宏樹 V.School准教授、祇園景子特命教授、とともに担当します。 |
| 評価方法     | (1)各回のグループワークへの参加・貢献度合い（出欠状況を含む）<br>(2)各回のグループワークの進捗状況<br>(3)最終発表のビジネスプランの評価<br>(4)最終レポートにおける自己評価<br>(5)グループメンバー間での相互評価（貢献度評価）<br>に基づき評価を行います。(1),(3)が全体の75%程度、(4)と(5)がそれぞれ15%程度、(2)は10%程度を目安とします。   |
| 評価基準     | 最終的に立案したビジネスプランの出来（どこまで意味があるか、どこまで深く考えたか、実際に実現可能かなど）、デザイン思考の実践の程度、ならびに授業への積極的な参加とグループワークにおける貢献の大きさ（他のメンバーと協調して積極的かつ十分な貢献ができたか）、に基づいて評価します。   |

|                    |  |
|--------------------|--|
| 履修上の注意<br>(関連科目情報) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・やる気がある人は所属学部・バックグラウンドに関係なく歓迎します（他学部生、経営学初学者でも楽しく学べる形式を取ります）</li> <li>・グループワークを中心とした授業（演習形式のセミナー）であるため、毎回の出席が必須であり、授業時間外の活動、チームメンバーとの共同作業が必要となります。</li> <li>・事前の履修申込が必要です。定員は30名程度（経営学部生15名程度、他学部生15名程度）とし、超える場合は選抜を行う予定です。</li> <li>・登録・選抜方法の詳細については経営学部ホームページで告知するので、必ずチェックしてください。</li> <li>・事前登録された後での登録の変更、取りやめは認めません。</li> <li>・学部生で単位認定を希望する場合は、事前の履修申込の際に「<b>単位認定希望（V.School生）</b>」と記入してください。また、V.Schoolの受講認定のみを希望する場合は、「<b>単位不要（V.School受講認定のみ希望）</b>」と記入してください。大学院生の場合は、「<b>大学院生（V.School生）</b>」と記入してください。なお、受講が認められた場合、<b>V.SchoolHPからの受講登録</b>も行ってください。</li> <li>・当初の連絡にはBEEF+を使います。</li> <li>・授業開始前から連絡があるので、履修申し込み後は<b>必ず頻繁にBEEF+（メール）をチェック</b>してください。</li> <li>・履修登録後の授業関連の連絡・やり取りは、Slackを利用する予定です。</li> <li>・授業はV.School教室（六甲台第2キャンパス、眺望館1階）で行います。</li> </ul> <p><b>【関連科目】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営学部の様々な講義で扱われる多様なトピック（デザイン思考、システム思考、アントレプレナーシップ、マーケティング、収益分析、資金調達、等）を学ぶため、経営学部の多くの講義と関係しています。</li> <li>・この授業の上級編として、社会的課題の解決を目指してビジネスプランを考える科目「ソーシャルビジネスプランニング」です。併せて受講することをお勧めします。</li> </ul> |
| 事前・事後学修            | 事前学習・事後学習の両方に関わりますが、課題設定と解決策の提案を中心として、ビジネスプラン策定に必要なサイクルをぐるぐると繰り返すので、授業時間内外でメンバーと協力し、積極的にグループワークを行ってください。本学では1単位あたりの学修時間を45時間としています。毎回の授業にあわせて事前学修・事後学修を行ってください。  |
| オフィスアワー・連絡先        | 講義前後に随時受け付けます。またメール等による問い合わせも受け付けます。連絡方法は、開講時にお知らせします。   |
| 学生へのメッセージ          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループでメンバーと協力し合いながら、実際のビジネスプランを考えていくセミナーであり、自ら能動的・積極的に学びたい、意欲のある学生にぴったりの授業です。</li> <li>・授業外でもグループごとのワークが求められるため、就職活動やインターン、バイト、部活等を理由にして欠席したりグループワークへの貢献が低く、他のメンバーに迷惑をかける場合は、履修途中でもドロップアウトしてもらいます。</li> <li>・やる気のある学生はみな忙しく、特定のメンバーのみに特殊事情を理由として負担の軽減を許すことはありません。PCとネット環境さえあれば遠隔でもグループワークは可能な時代であり、実社会においてもむしろそのような働き方をする人、1人何役もこなす人が活躍しています。そうしたスキルも身に付けてもらいます。</li> <li>・過去の受講生からは、この授業の活動が就活時のアピールになったという声をたくさんもらっています（下記参考URLも参照）。</li> <li>・起業家や起業のサポートに実際に関わっておられる外部ゲストもお迎えします（アクセラレーターのPlug and Play Japanや慶応大学SFCフォーラム等から複数名招聘）ので、ダイナミックで実践型な内容となります。</li> </ul>  |
| 今年度の工夫             | 前年度の授業の実践結果を踏まえ、授業内容の改善を行います。  |
| 教科書                | Slackで資料を配付します。  |
| 参考書・参考資料等          | 以下のような参考文献に加え、授業中に適宜紹介します。   |
| タイトル1              | ゼロ・トゥ・ワン 君はゼロから何を生み出せるか  |
| 著者名1               | ピーター・ティール  |
| 出版者1               | NHK出版  |

|          |   |
|----------|---|
| 出版年1     | 2014  |
| ISBN1    | 9.78414E+12   |
| タイトル2    | リーン・スタートアップ   |
| 著者名2     | エリック・リース  |
| 出版者2     | 日経BP  |
| 出版年2     | 2012  |
| ISBN2    | 9.78482E+12   |
| タイトル3    | 実践 スタンフォード式 デザイン思考  |
| 著者名3     | ジャスパー・ウ   |
| 出版者3     | インプレス   |
| 出版年3     | 2019  |
| ISBN3    | 9.7843E+12  |
| キーワード    | アントレプレナーシップ、起業、デザイン思考、システム思考、プロトタイピング、ビジネスプランニング、企業経営、マーケティング、販売、資金調達、組織運営、パソコン、社会人                               |
| URLタイトル1 | ・シリコンバレー型起業演習ブログ（過去の受講生が書いてくれたブログ）  |
| URL1     | <a href="https://ameblo.jp/shidai-siliconvally/">https://ameblo.jp/shidai-siliconvally/</a>                       |
| URLタイトル2 | ・過去の受講生からのメッセージ（受講のおすすめ）  |
| URL2     | <a href="https://b.kobe-u.ac.jp/~uchida/siliconvalley.html">https://b.kobe-u.ac.jp/~uchida/siliconvalley.html</a> |